

い わ し 雲

大 谷 浩 之 作詞  
谷 島 早 苗 作曲

大谷浩之遺稿集刊行委員会

# いわし雲

Tenor Solo 流れるように感情をこめて

大谷浩之作詩

谷島早苗作曲

い わ し ぐ も か ー な が れ て ゆ く よ

*mf* Hum Hum Hum

ー さ ナ ト リ ア ム の や ね の う え ー

*mp* Hum Hum Hum

を ひ し ひ し と み を よ せ あ つ て ゆ く よ

*f* Hum Hum Hum

(注 Humの場合 拍目にアクセントをつけて)

落ちてはつくり

*mf*

あ の くも を  
きよ ねん おれは あ の くも を み た

よ し に ち か い は は の か た わ ら

*mp*

で お れ の い え と と な り の や ね

*f*

の あ い だ の そ ら に う つ す ら と な が れ

て きた の を み た よ

テンポ早く暗く力強く

は は は せんそうの ころをう なされて いたよ た

べもの とびょうきの ながいむすこのことを

(注 一回目は男声のユニゾンでメロデーをうたう。出来るだけ強く暗く感情を多分にこめて)

ゆつくり落着いて

は は は しら ないん だーよ せんーそうを おこした

やつを おれは えんがわに たつて ないたー

よ いわし ぐもがー きーえ て ゆくまーで

明るく流れるように

*mf*

ア ア ア

いわし ぐもがー ながれ て ゆくよ

*mp*

ア ア ア ア ア

ー サ ナ ト リ ア ム の あか い や ねー

*f*

ア ア ア

の し ず かー な ごこのひかりの なか

*f* *fff*

ア

を い わ し ぐもがー ながれ て ゆくよ

(全体の注意)

- I Tenor Soloの出来ない場合は Tenor 5.6人でうたう。その場合の Humは出来るだけつよくする。「ひしひしと」のことが切れないように充分息をすつて
- II Iの受けつぎでそのままの感情でうたい始める。「死に近い」のところは感情を強く出してテンポ早く声を落して、「おれの家と」からは今までの調子をガラリとくずしてやわらかく流れるようにうたう。
- III テンポ早く暗く強く感情を大きく出す。
- IV はすこしゆつくり力強くうたう。「戦争を起したやつを」のところは少し早くアクセント発音に注意する。「おれは」を充分にのばして切ること。
- V Iのメロデーにもどるが今度は男声コーラスに女性のコーラスがついているので Humでは強く出せないからアーでうたうこと、一拍目を強く出すのに注意。
- Iの「身を寄せ合つてゆくよ」と「午後の光の中を」はあわてずにゆつくり落着いて最後の「いわしぐもが流れてゆくよ」のところはきれいに出して最後の音を充分にのばすこと。

全体にみて ① 三連音符を落つておさえてうたう ② 感情の表出をうまく ③ 曲のつぎ目には気分をかえて I II III IV Vの最後の音は充分にのばす ④ 男声を中心にうたうこと ⑤ ことばのつぎ目にきをつける。 以上

悲しみと喜びと……

「鬮雲」は嵐晴荘詩話会「草の実」に発表され、一九五四年自選詩集「その雲は問いかけていた」に収録された。これは一九四九年療養雑誌「健康会議」に岡本潤の選で入選されたものである。この詩を読んだ谷島早苗が作曲、茨城大学モズ・コールの合唱により全国大学音楽祭(一九五七年二月)に発表された一九四〇年発病以来戦中戦後のきびしさの中でいのちと生活をまもる詩人の苦渋の発言は多くの詩を発表させた。それは斗病の日記であり画集であり発言でありこゝろであつた。

好評を博した合唱曲はついに聞く機会もないまゝ一九五七年(三十三才)逝去 斗病に明けくれた日々は多くの若ものたちの合唱となつて残ることとなつた。

大谷浩之遺稿集出版に際し谷島早苗とモズ・コールの好意によつて刊行され合唱されることは刊行委員会の非常に喜びとする所である。

大谷浩之遺稿集刊行委員会

作詞者 大谷浩之(おおたにひろし)

茨城県那珂湊市平磯に生る。那珂湊商業中退

一九四〇年結核発病 文学活動に入る

一九四六年母死亡 一九五四年詩集「その雲は問いかけていた」自费出版

作曲家 谷島早苗(やじま さなえ)

茨城県真壁郡協和村柳在住

一九五八年三月茨城大学教育学部卒業

呉服・寝具・書籍なら

何でも揃う



鶴屋

水戸市南町 2 TEL 4461・3011

各社レコード及楽器

水戸市南町 TEL 3762

テープコーダー

三光社

エルモ映写機

日立市本局前 TFL 1112

幻灯機

おしやれのことなら

亀山晴光堂

水戸市南町 TEL 3723

文具と事務用品

(株) 藤田帳簿店

水戸市南町一 TEL 2602・5589

「鬪雲」の歌は水戸駅前 天恩ビル 5階 歌声喫茶トロイカで(毎週土・日曜  
午後2時開店) 歌唱指導致しております。

いわし雲

昭和33年9月20日発行

大谷浩之遺稿集刊行委員会

水戸市藤坂町1265(金新商店内) TEL 6310

印刷所 株式会社太陽商社 水戸市元白銀町 TEL 4415

¥ 15